

DS愛の園 新聞

デイサービスセンター愛の園

送迎の車窓から



愛の園の近くに見える梅畑

厳しい冷え込みも和み始め、やっとこの季節がやってきました。和歌山の「県花」は梅だという事を皆さんご存知でしょうか。江戸時代以降「お花見」というと桜の花を指すことが多くなつたのですが、その昔は「花見」と言えば「梅の花」、

て実をつけるまでには時間が掛かるといふことわざです。でも本当は六年程で立派な梅の実が出来るそうです。日本に現存する最も古い梅の木はなんと樹齢約四百年（驚）しかしこれは他県のもので、紀南の梅はほとんどが実が少なくなる二十〜二十五年で植え替えられる為若い木ばかりと云う事です。少し梅の木に同情してしまします・・・でもこの時期、梅の花が咲き始め「春の訪れ」を感じるとホッと一息です。

畑だより



デイサービスの畑では昨年植えた大根の収穫が行われました。立派な葉振りの株を引き抜いてみると何と



も色んな形の大根が・・・お目見えするたびに館内は大爆笑。きれいな葉になったセンターの畑、次は何が育ってくれるのでしょうか？

あんなことこんなこと

今回はここ最近の出来事を、まとめて写真でご紹介したいと思います。クリスマスシーズン、まずは可愛い訪問者。今年も



子供達から歌のプレゼント



岩田幼稚園の園児たちが聖劇の衣装を着けて来所。可愛い手作りのプレゼントも頂きました。恒例のセンターのクリスマス



(園児からの贈り物)

マス会は松ぼっくりでクリスマスツリーを作ったり、ゲームやビンゴ大会で大盛り上がり。お昼にはクリスマス特別ランチを食べ、おやつにもかわいいケーキが振る舞われ、フロアの中は一日中笑い声で一杯になりました



(お楽しみプレゼント)



年明けには田辺の「關鶏神社」へ初詣。冷え込みの厳しい年の初めでしたが「今年もみんなお元気で過ごせますよう」とお参りをして来ました。



寒い中 お疲れ様でした

雛飾り

立春・雨水・啓蟄・春分。二十四節季の一部です。昨日ある方から「雨水って知ってる？」と聞かれました。お話によると「雨水に雛人形を飾り付けると良縁に恵まれる」という事を、

また別の方から教えて貰ったそう。そういえば自分の普段の生活では久しく「雛人形」は見えていないですね。でも、毎年愛の園の玄関には立派な雛飾りが飾られています。この仕事に就いて、何気ない事です「季節を感じる」事の大切さを改めて実感します。



DS愛の園 ご利用状況

- 月曜日 ○残りわずか
 - 火曜日 ◎空きあります
 - 水曜日 ○残りわずか
 - 木曜日 ◎空きあります
 - 金曜日 ○残りわずか
 - 土曜日 ×満員です
- ☆送迎については
ご相談下さい

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬316-56

TEL (0739) 47-0105
FAX (0739) 47-4329

ホームページ
<http://shinai.or.jp>

「キリストの愛を以って
互いに仕える」